



神奈川県小児等在宅医療連携拠点事業における 令和6年度事業報告

神奈川県健康医療局保健医療部
医療企画課地域包括ケアグループ

目次

- 1 小児等在宅医療連携拠点事業 概要
- 2 取組概要（県）
- 3 取組概要（委託）

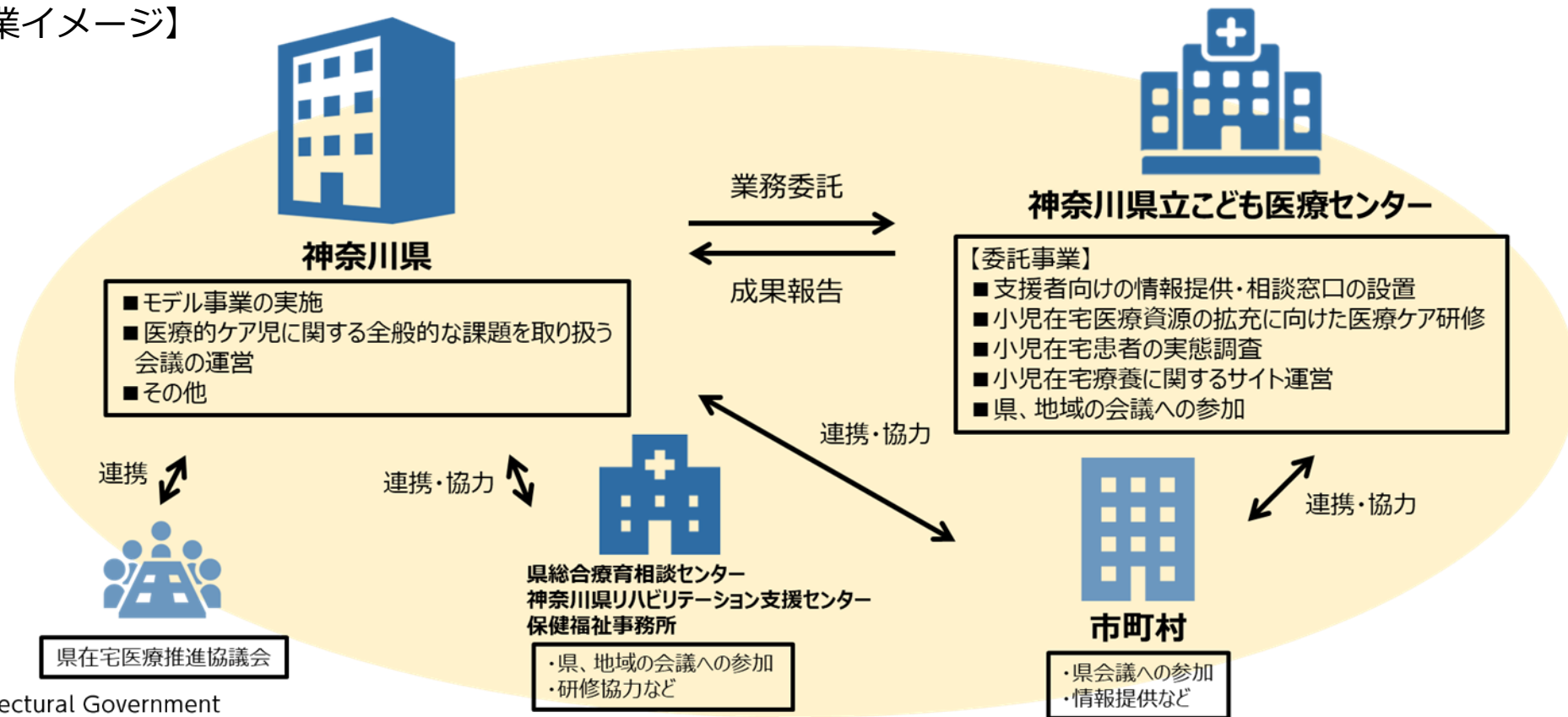
1 小児等在宅医療連携拠点事業 概要

1 小児等在宅医療連携拠点事業 概要

【事業目的等】

NICU等からの退院後に在宅医療へ移行する小児等が安心して療養することができるよう、地域の医療者等の在宅療養のスキル向上や地域の関係機関の連携を図り、在宅療養を支える体制を構築することを目的として平成26年度から実施（H26国庫補助、H27～地域医療介護総合確保基金）

【事業イメージ】



2 取組概要（県）

- ①モデル事業
- ②医療的ケア児登録フォーム事業
- ③その他

2 - 1 取組概要（県）

【神奈川県】

①モデル事業の取組み

（R6）

- ・ 小児等在宅医療連携体制整備推進モデル事業（実施地域：川崎市）※補助事業

[過去事業]

- ・ 協議の場設置に関するモデル事業の実施
（H26～27：茅ヶ崎地域 H28～29：小田原地域・厚木地域 H30～R1：横須賀地域）
- ・ 医療的ケア児等コーディネーターを圏域で配置・運用するためのモデル事業（R4 モデル地区：横須賀・三浦圏域）

②医療的ケア児登録フォーム事業

- ・ 主要な小児科病院へご協力いただき、NICU等退院する医療的ケア児（者）を登録
- ・ システム活用により、市町村と適宜情報共有する。

③その他

- ・ 県内市町村の医療的ケア児に関する問合せ窓口一覧の掲載
- ・ 医療的ケア児等の実数・実態を把握するためのさらなる庁内等連携

2-2 ①モデル事業

【小児等在宅医療連携体制整備推進モデル事業】

実施地域：川崎市 ※補助事業

○ 補助事業実施期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

○ 取組内容

- (1) 医療的ケア児に対する相談支援システムの構築
- (2) 医療的ケアに対応できる社会資源の開拓
- (3) 医療的ケア児の災害時支援体制の確保

⇒ 療育センター、児等発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所、保育園、学校との連携会議の開催等

⇒ 医療的ケア児（者）を対象とした災害時個別支援計画の作成ガイドラインを策定

○ 会議等の開催

- ・ 医療・在宅支援機関連携会議（2エリア×2 計4回実施）
- ・ 在宅生活支援機関へのヒアリング（29機関へのヒアリングを実施）
- ・ 医療的ケア児の災害時支援あり方検討会議（計15回実施）

2-3 ②医療的ケア児登録フォーム事業

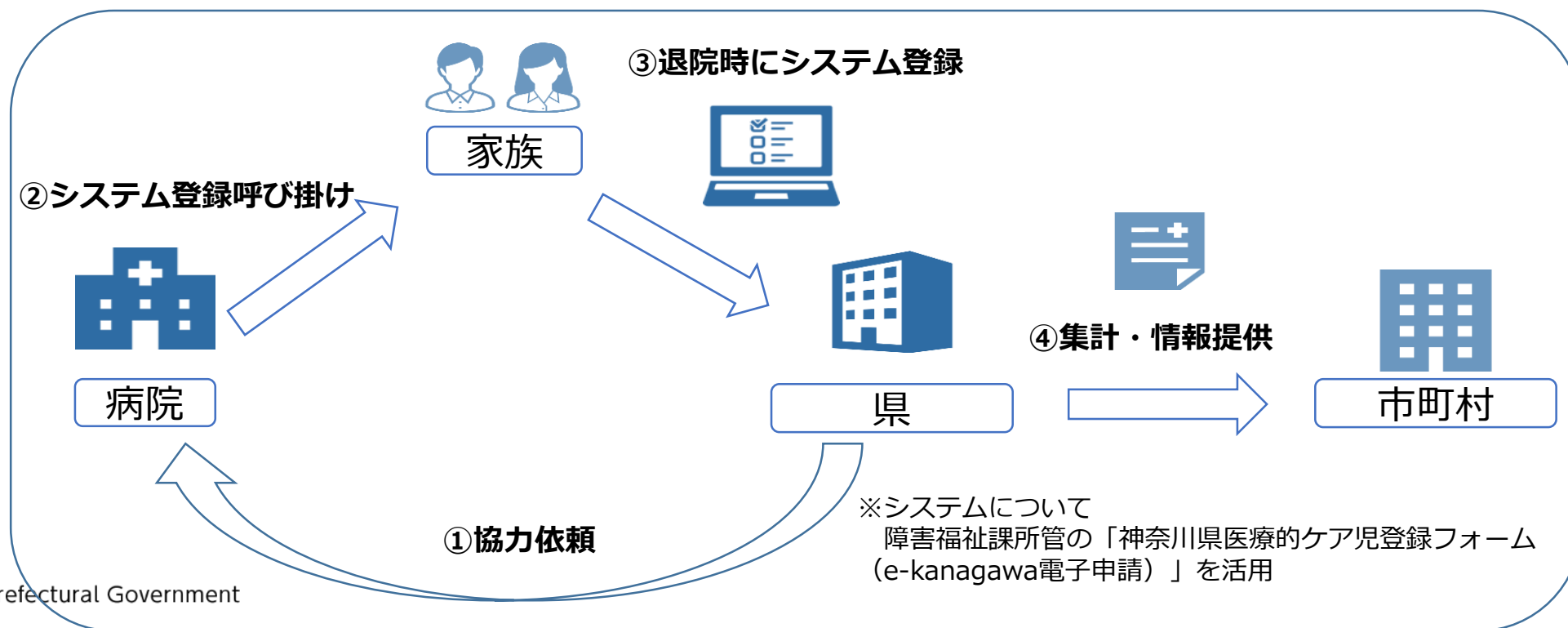
【医療的ケア児登録フォーム事業】 令和5年7月よりスタート

○ 主要な小児科病院へご協力いただき、NICU等退院する医療的ケア児（者）を登録

⇒ ✓ 推計値ではなく、居住地、ケアの種別を含む情報が把握可能

○ システム活用により、市町村と適宜情報共有する。

⇒ ✓ 医療的ケア児（者）への施策につなげ、医療・福祉・教育等幅広い分野との連携促進を期待



2 - 4 ③その他

令和6年4月版

神奈川県内市町村の
医療的ケア児に関する
問い合わせ窓口一覧



＜はじめに＞

- 「まずどこに相談したらよいかわからない」を少しでも解消すべく、県内各市町村の申請・相談窓口を分野別にまとめました。
- ぜひご活用ください。
- この情報は、県立こども医療センターが運営するホームページ「おひさま 小児在宅医療ナビ」にも、わかりやすく掲載しています。
URL: <http://ohisama.kcmo.jp/>

＜使い方・注意事項＞

- 医療的ケア児に関する各種相談・申請窓口をまとめたものです。
- 相談内容により、他の所管課にお繋ぎする場合がございます。
- 各窓口の分野ごとに、大まかな色付けをしています。
＜色分け一覧＞ 障害福祉 保健 給付金 教育 相談 その他
- 以下の順番で掲載しています。

市町村名	項数	市町村名	項数	市町村名	項数
横浜	4p	秦野	16p	二宮町	27p
川崎	5p	厚木	17p	中井町	28p
相模原	6p	大和	18p	大井町	29p
横須賀	7p	伊勢原	19p	松田町	30p
平塚	9p	海老名	20p	山北町	31p
鎌倉	10p	座間	21p	開成町	32p
藤沢	11p	南足柄	22p	箱根町	33p
小田原	12p	綾瀬	23p	真鶴町	34p
茅ヶ崎	13p	秦山町	24p	湯河原町	35p
逗子	14p	寒川町	25p	寒川町	36p
三浦	15p	大磯町	26p	清川村	37p

○ この全体版のほか、下記の通り大まかな地域（二次保健医療圏をベース）毎に分割したものを掲載しています。

地域名	含まれる市町村名
横浜	横浜市
横浜、川崎、相模原（政令市）	川崎市 相模原市
横須賀・三浦	横須賀市 鎌倉市 逗子市 三浦市 葉山町
湘南東部	藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町
湘南西部	平塚市 秦野市 伊勢原市 大磯町 二宮町
県央	厚木市 大和市 海老名市 座間市 綾瀬市 愛川町 清川町
県西	小田原市 南足柄市 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町 箱根町 真鶴町 湯河原町

例:〇〇市

名称	〇〇相談センター
内容 (備考)	各種相談
連絡先	TEL 000-000-0000 (代表)
URL	http://.....

各窓口の所管内容を大まかに分類しています。各自治体の最上部に記載された窓口に「各種相談」と標記されている場合には、こちらで医療的ケア児に関する全般的な相談をお受けしています。（状況により他部署にお繋ぎすることがあります。）

名称 〇〇課

内容 (備考)	障害福祉 (〇〇〇〇について)
連絡先	お住まいにより相談先が異なります。詳しくは
URL	http://.....

同分類の窓口がある場合などには、備考欄にカッコ書きで所管内容を補足しています。

名称 〇〇支援センター

内容 (備考)	障害福祉 (〇〇〇〇など)
連絡先	TEL 000-000-0000 (直通)
URL	—

電話番号の表記について
(直通) ...所管課等にそのままつながります。
(代表) ...代表番号につながりますので、交換手に課名等を伝えてください。

3 取組概要（委託）

- ①支援者向けの情報提供・相談窓口の設置
- ②小児在宅医療資源の拡充に向けた医療ケア研修会等の実施
- ③小児在宅患者の実態調査
- ④小児在宅療養に関するサイト運営

3 - 1 取組概要（委託）

【県立こども医療センター（委託事業）】

① 支援者向けの情報提供・相談窓口の設置

- ・ 看護師を配置した配置した相談窓口を設置し、患者・家族、学校、関係機関等からの相談対応や情報提供を実施

② 小児在宅医療資源の拡充に向けた医療ケア研修会等の実施

- ・ 地域の開業医等を対象とした地域医療支援事業研修会の実施
- ・ 医師・看護師・介護職等を対象とした医療ケア実技研修会の実施

③ 小児在宅患者の実態調査

- ・ 在宅医療指導管理料から、医療機関側から実数調査を実施

④ 小児在宅療養に関するサイト運営

- ・ 小児在宅の療養に関する情報を発信するサイト「おひさま 小児在宅療養ナビ」を運営

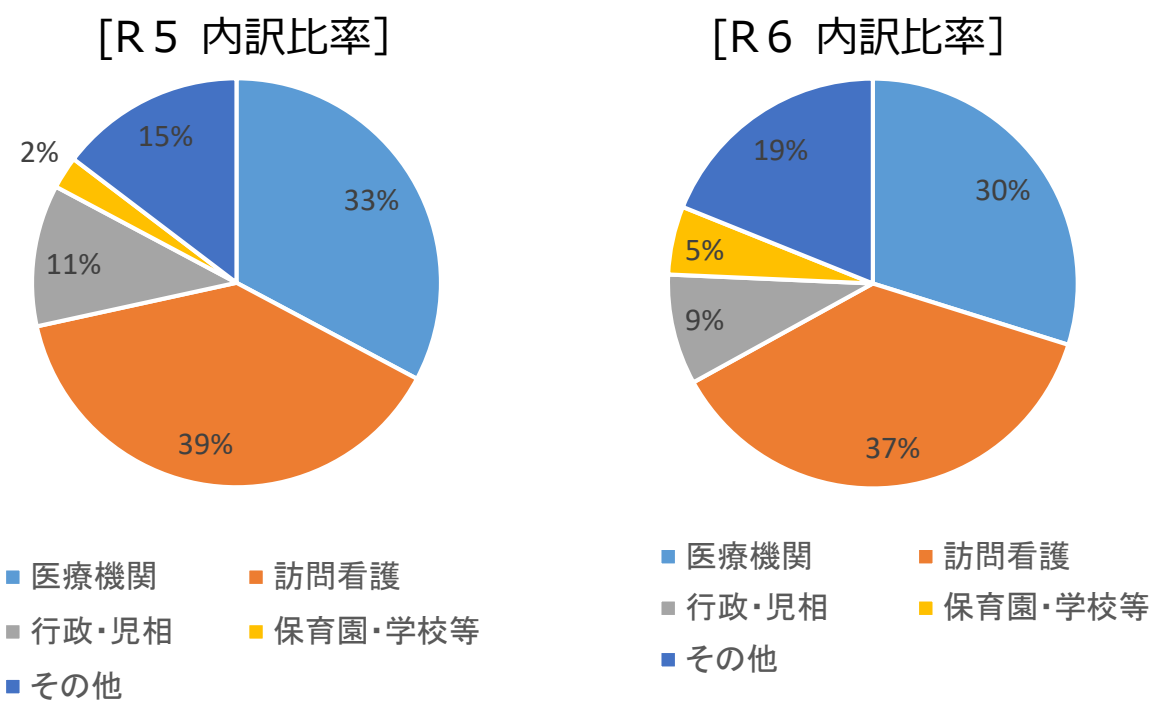
3 - 2 ①支援者向け相談窓口

【支援者向け相談窓口実績】

＜相談依頼元機関数（総数）＞

相談者	件数		
	R5年度	R6年度	前年度比
医療機関	436	404	- 7.3%
訪問看護	516	503	- 2.5%
行政・児相	149	118	- 20.8%
保育園・学校等	34	73	+ 114.7%
その他	195	256	+ 31.3%
計	1,330	1,354	+ 1.8%

＜構成比（推移）＞



＜主な相談内容＞

- 具体的な在宅での医療的ケアの利用方法など
- 医療資源（小児を受けてくれる訪問看護ステーション、介護支援事業所等）の照会 など

3 - 3 ②医療ケア研修

地域医療支援事業研修会等

- 【目的】
- 病院医師・訪問診療医・開業医向けに実施し、小児在宅をはじめとする地域における小児医療の課題を共有する。

実施日	対象者	参加人数	内容
11月22日	院内職員・訪問看護ステーション・医療機関・学校・療育センター・地域活動ホーム・放課後デイサービス・保育園その他	100名	テーマ：学校との連携を考える 1) 学校における医療的ケア児の対応 2) 医療的ケア児の学びの場の選択

医療ケア実技研修等

- 【目的】
- 県内の在宅医療に取り組む医療機関や訪問看護ステーション等を対象に、小児在宅の専門性などをテーマにし、小児の在宅医療知識・技術の向上及び情報共有・交換を目的とする

実施日	対象者	参加人数	内容
6月28日	院内職員・訪問看護ステーション・医療機関・学校・療育センター・地域活動ホーム・放課後デイサービス・保育園その他	116名	テーマ：「気管軟化症」 1) 気管軟化症の病態・治療について 2) 気管軟化症の子どものケアのポイント～訪問看護での工夫～
7月26日		58名	テーマ：乳児期から幼児期の食育 1) 乳児期から幼児期の食育について
10月20日		38名	テーマ：気管切開をしている子どもに起こりうる緊急事態とその対応 1) 気管切開をしている子どもに起こりうる緊急事態とその対応 2) 実技演習
12月6日		121名	テーマ：在宅における小児の呼吸器管理 1) 小児の呼吸、在宅人工呼吸器について 2) NPPVのマスク装着と皮膚トラブルについて

3 - 4 ③小児在宅患者の実態調査(H27)

【H27年度】

(1) 実施概要

- 県立こども医療センターの医療機関ネットワークを活用し、県内の研修指定医療機関38箇所へ調査票を配布し、調査を実施。

※調査対象は配付38機関 + 県立こども医療センターの計39機関

(2) 内容

- 対 象：外来で在宅療養指導管理料を算定している18歳以下の患者
- 質問項目：居住市、年齢、性別、医療ケアの種類 等

(3) 結果

- **総数 1,088名（回答施設数：31施設）（H27.12時点）**

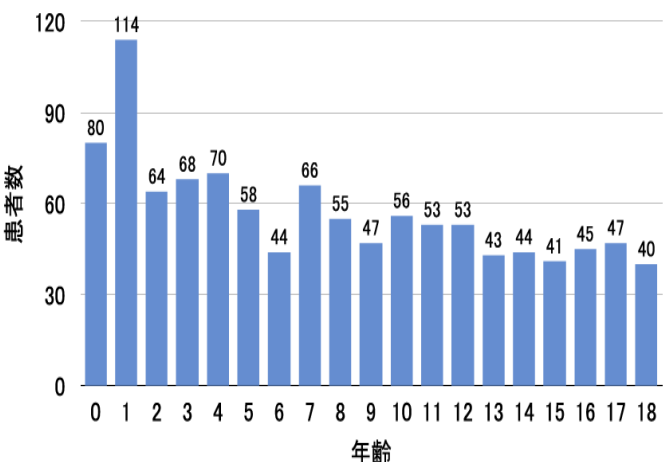
＜市町村別対象患者数＞

横浜市	515	伊勢原市	8
川崎市	99	座間市	8
相模原市	74	寒川町	8
藤沢市	68	逗子市	7
横須賀市	58	中郡	5
平塚市	40	葉山町	4
茅ヶ崎市	39	三浦市	4
大和市	25	足柄上郡	3
鎌倉市	21	愛甲郡	2
小田原市	19	箱根町	1
厚木市	15	南足柄市	1
海老名市	13	湯河原町	1
綾瀬市	10	県外	31
秦野市	9		

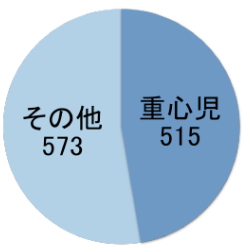
＜医療ケア別患者数＞

医療的ケア	延べ患者数
気管切開	205
人工呼吸（TPPV）	78
人工呼吸（NPPV）	35
酸素	408
胃瘻	305
腸瘻	9
人工肛門	5
自己導尿	180
腹膜透析	5
高カロリー輸液	11

＜年齢分布＞



＜疾患区分＞



Kanagawa Prefectural Government ※ 県外内訳
町田市17、それ以外の東京都8、埼玉県3、千葉県2、秋田県1（県内1057例）

3 – 5 ③小児在宅患者の実態調査(H28)

【H28年度】

（１）実施概要

- 県立こども医療センターの医療機関ネットワークを活用し、県内の研修指定医療機関38箇所へ調査票を配布し、調査を実施。

※調査対象は配付38機関＋県立こども医療センターの計39機関

（２）内容

- 対 象：外来で在宅療養指導管理料を算定している18歳以下の患者
- 質問項目：医療的ケアの種類

（３）結果

- 総数 1,141名（回答施設数：26施設）

医療的ケア	延べ患者数
人工呼吸（TPPV）	67
人工呼吸（NPPV）	42
ねたきり	103
酸素	354
静脈栄養	15
成分栄養	10
気管切開	65
経管栄養	304
自己導尿	170
腹膜透析	3
CPAP	8
合計	1,141

3 - 6 ③小児在宅患者の実態調査(H29~R6)

【H29~R6年度】

(1) 実施概要

- 県立こども医療センターの医療機関ネットワークを活用し、県内の研修指定医療機関38箇所へ調査票を配布し、調査を実施。
※調査対象は配付38機関+県立こども医療センターの計39機関

(2) 内容

- 対 象：外来で在宅療養指導管理料を算定している18歳以下の患者
- 質問項目：診療報酬別の算定件数

(3) 結果 回答施設数：39施設

診療報酬		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
C107	在宅人工呼吸指導管理料	149	141	142	132	135	136	111	109
C109	在宅寝たきり患者処置指導管理料	164	104	85	61	65	60	56	45
C103	在宅酸素療養指導管理料	563	379	378	361	344	306	311	296
C104	在宅中心静脈栄養指導管理料	31	23	20	39	22	24	21	14
C105	在宅成分栄養経管栄養法指導管理料	28	23	27	25	23	22	13	10
C112	在宅気管切開患者指導管理料	104	122	122	109	118	85	60	78
C105-2	在宅小児経管栄養法指導管理料	379	332	291	282	299	223	216	201
C106	在宅自己導尿指導管理料	286	147	153	130	120	124	81	73
C102	在宅自己腹膜灌流指導管理料	26	5	2	5	4	5	3	4
合計		1,730	1,276	1,222	1,144	1,130	985	872	830

3 - 7 ④小児在宅療養に関するサイト運営

おひさま 小児在宅療養ナビ

みんな・えがお

医療ケアを含めた在宅療養の必要なお子さんたちが地域で生活しようとすると、ご家族ともども困ることがたくさんあるかも知れません。そのような時にこのサイトを見ていただくと、すぐに解決できなくても、誰に相談したら良いか？ なにを確認すれば良いのか？ が分かるようにしたいと思いました。すべてのお子さんご家族が、安心して楽しい地域生活を送れるように、みんなの笑顔あふれる社会を在宅療養支援から提案します。

おひさまとは

「おひさま 小児在宅療養ナビ」は在宅療養を必要とされるご家族とお子さまのための情報サイトです。ご利用できるサービスやさまざまな制度だけでなく、もしもの時のための緊急時対応マニュアル、同じ困難に立ち向かっている人たちからの応援メッセージ、在宅医療についてよく聞かれるご質問など、ご自宅での医療ケアにおける不安を少しでも軽く、ご家族の心の支えになればと思います。

<http://ohisama.kcmc.jp/>